

報道関係各位

2022年06月11日
株式会社エナード

兵庫県内自治体初採用！兵庫県加西市と協定を締結し、市役所等公共施設まるごと電力脱炭素化の推進を支援

～電力リバースオークション「エネオク」を活用した再エネ電力調達を推進～

株式会社エナード(代表取締役:村中 健一、本社:東京都中央区)は、兵庫県加西市(加西市長:西村 和平)と再生可能エネルギーの利活用の推進に関する協定を締結しました。今後、当社が運営する電力リバースオークションサービス「エネオク」のデジタルソリューションを活用し、兵庫県加西市の脱炭素(カーボンニュートラル)の取り組みを支援していきます。



• 加西市のゼロカーボンシティ表明

脱炭素社会への移行に向けた取組を進めていく姿勢を表明するため、令和3年2月26日、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を宣言しました。

「ゼロカーボンシティ」とは、脱炭素社会に向けて、2050年二酸化炭素実質排出量ゼロに取り組むことを表明した地方公共団体のことです。

今後、加西市では、率先して事務事業における脱炭素化を図るとともに、「エネルギーの地産地消が実現された脱炭素のまち加西」の実現に向けて、市民や事業者の皆さまと共に、市域全体で創・省・蓄エネの活用をはじめとした地球温暖化対策の取組を進めていきます。

⇒詳しくはこちら(市HPのリンク)

<https://www.city.kasai.hyogo.jp/soshiki/30/7804.html>

そして、この度、加西市における電力コスト抑制と温暖化対策の同時実現を目指す取組みとして、当社の「エネオク」を活用して、ほぼすべての公共施設に対する再エネ電力調達を支援いたします。

• オークション実施の概要

リバースオークションは、インターネット上の電力リバースオークション「エネオク」を利用して実施します。

◎電力リバースオークション「エネオク」サービスサイト：<https://auctions.enerbank.co.jp/green/>

○実施概要	
入札名称	加西市役所等公共施設で使用する再生可能エネルギー由来電力供給業務
対象施設	市所有の公共施設に係る電力契約で、高圧37件、低圧電力又は従量電灯526件を対象とする。 なお、対象施設の内訳、予定価格、条件の詳細等については、入札参加申請を行った小売電気事業者に対して提供する。
契約期間	令和3年10月1日以後の最初の検針日から令和6年10月1日以降の検針日の前日まで(36か月) 本市では、今年度から公共施設の脱炭素化モデルの検討を開始しており、今後、当該モデルの検討状況によっては、施設単位で契約期間の短縮を行う可能性があることを予め考慮すること。なお、契約期間の短縮を行う場合、発注者は契約期間終了日の6月前までに受注者へその旨通知する。
実施方法	(株)エナーバンクが運営するサイト「エネオク」を利用
スケジュール	入札参加申請受付開始: 令和3年6月16日(水) 入札参加申請受付締切: 令和3年7月7日(水)17時00分 オークション開始: 令和3年7月15日(木)9時00分 第1回入札期限: 令和3年7月21日(水)12時00分 ※これまでに入札がなかった場合は入札参加辞退とみなす。 ※入札する事業者がなかった場合はこの時点で終了とする。 オークション期限: 令和3年7月27日(火)12時00分

参加条件	<ul style="list-style-type: none"> ・電気事業法第2条の2の登録を受けた小売電気事業者であること。 ・令和3年6月30日(水)までに、本市の入札参加資格者名簿への登録申請がなされていること。 ・令和3年7月7日(水)までに、本市に入札参加申請がなされていること。 ・オークション開始までに(株)エナーバンクとの間で「エネオク」の利用に係る契約を締結していること。
供給条件	<ul style="list-style-type: none"> ・『RE100 TECHNICAL CRITERIA※』の要件を満たす再生可能エネルギー電気を供給することとし、その電気は、高圧施設は再エネ比率30%、低圧施設は再エネ比率100%とすること。 ・契約相手方に選定された場合は、供給する電力量に占める再生可能エネルギー電気の比率について確認できる資料を、市に書面(様式自由)で提出すること。 ・本調達では落札価格(内訳における各単価)にて固定の単価契約を行うため、当日の価格が前日に決定されるなどの「市場連動型」の料金体系での供給は不可とする。 ・燃料費調整額は、旧一般電気事業者が設定している燃料費調整単価を用いること。
留意事項	最低価格が予定価格を下回らない場合は入札不調とする。 契約相手方に選定された小売電気事業者は、(株)エナーバンクに対し、毎月の電気料請求額の中から一定の割合の額を、「手数料」として支払う必要がある。

(※<http://prod.re100.climategroup.manifesto.sh/sites/re100/files/2020-09/RE100%20Technical%20Criteria.pdf>)

<リバースオークションに参加を希望する小売電気事業者様への注意事項>

6月30日までに、加西市の入札参加資格者名簿への登録が必要となります。

登録申請に関しては、以下URLより申請してください。

<https://www.city.kasai.hyogo.jp/soshiki/12/1845.html>

また、7月7日までに、入札参加申請の手続きが必要となります。

入札参加申請に関しては、以下URLより申請してください。

<https://www.city.kasai.hyogo.jp/soshiki/12/17789.html>

株式会社エナーバンクとの間で「エネオク」の利用に係る契約を締結することが必要となります。

株式会社エナーバンクとの契約に関しては、以下URLよりお問い合わせください。

<https://form.run/@eneokulp>

• 地方自治体向けエネオクの展開

エネオクは需要家様に対して無償で提供するリバースオークションサービスであり、予算措置不要な取り組みとなります。また、従来の入札や見積合わせなどと比較して地方自治体の事務コストを省力化したうえで、ゼロカーボン及び電気料金削減を実現することが可能となります。

この度、当社は、環境省における採用実績を有することや、小売電気事業者との資本提携がなく公平な立場で最適な契約をご提案できること、システムを介した選定による透明性を担保していることが評価され、加西市における脱炭素に向けた公共施設における再エネ電力調達方法に採用されることとなりました。

また、先日国・地方脱炭素実現会議から出された「地域脱炭素ロードマップ」（案）においては、重点対策のひとつとして、「庁舎や学校等の公共施設を始めとする業務ビル等において、省エネの徹底や電化を進めつつ、二酸化炭素排出係数が低い小売電気事業者と契約する環境配慮契約を実施するとともに、再エネ設備や再エネ電気を、共同入札やリバースオークション方式も活用しつつ費用効率的に調達する。」と、リバースオークション方式の活用について位置づけされています。

当社は、今後より一層、エネオクのデジタルソリューションを活用することによる効率的・効果的なグリーン化を推進し、2050年カーボンニュートラル実現に向けた地方自治体の率先した取り組みを支援してまいります。

● 電力リバースオークション「エネオク」の概要

エネオクは、WEB上で電力リバースオークション(競り下げ方式入札)を行い、施設を保有する法人と電力会社をマッチングする電力オークションサービスとして、2019年1月より全国エリアで展開しています。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で事業の継続が困難になる中で、固定費の削減を企図する需要家様が増加する一方で、電力会社においてはオフラインの営業活動が困難であり、自社の価値を届けることが困難になっています。「エネオク」はオンライン上で契約まで完結できるプラットフォームであり、需要家様にとって最善のコスト削減の提案、電力切り替えの機会を全力でサポートしています。

また、エネオクはコロナ禍における固定費削減のツールとしてだけでなく、ゼロカーボン推進やSDGs対策を推進する官公庁・地方自治体や民間企業を支援するプラットフォームとしても事業拡大を進めています。現在、官公庁・地方自治体との間では再エネ電力調達にとどまらず、民間企業への再エネ電力導入に向けた取組を自治体と連携しながら促進していくための連携協定を進めており、今後、全国的なゼロカーボン・SDGs対策の推進をさらに支援してまいります。

◎電力リバースオークション「エネオク」サービスサイト

<https://auctions.enerbank.co.jp/green/>

◎「エネオク」紹介動画

https://youtu.be/M-Zex-s_RyU

◎新型コロナウイルス(COVID-19)対策 特別支援プロジェクト

<https://auctions.enerbank.co.jp/coronapj/>

■本件に関するお問合せは下記窓口からご連絡ください。

- ・官公庁・地方自治体関係者様 <https://form.run/@RE-guide1>
- ・小売電気事業者様 <https://form.run/@RE-guide2>
- ・RE100・SDGsをご検討の民間事業者様 <https://form.run/@RE-guide3>
- ・販売パートナーをご検討の方 <https://form.run/@RE-guide4>

■会社概要

株式会社エナーバンク

代表取締役:村中健一

共同創業者COO:佐藤丞吾

住所:103-0027 東京都中央区日本橋2丁目1-17丹生ビル2階

電話:03-6868-8463

URL: <https://www.enerbank.co.jp/>

株式会社エナーバンクのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/38798

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000039.000038798.html>

株式会社エナードバンクのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/38798

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社エナードバンク

担当：佐藤、柳沼

住所：103-0027 東京都中央区日本橋2丁目1-17丹生ビル2階

電話：03-6868-8463

Mail：info@enerbank.jp

ホームページ：<https://www.enerbank.co.jp/>
